科目ナンバリング	G-LAS13 80006 LJ90						
授業科目名 <英訳>	ヘルスサイエンス研究の進め方 Methods of Health Sciences Research			担当者所属 職名・氏名	医学研究科　教授　中山　健夫 非常勤講師 植谷　可恵 情報環境機構 准教授　小野　英理		
群	大学院横断教育科目群	分野(分類)	健康・医療系			使用言語	日本語
旧群		単位数	1単位	時間数	15時間	授業形態	講義（対面授業科目）
開講年度・ 開講期	2026・ 前期集中	曜時限	集中 前期後半　金３・４	配当学年	大学院生	対象学生	理系向

（医学研究科の学生は，全学共通科目として履修登録できません。所属部局で履修登録してください。）

[授業の概要・目的]

・医療・ヘルスサイエンス研究を進めるにあたって必要な、明確で正確なコミュニケーションの基本的知識を学びます。
・研究者として「知らなかった」ではすまされない研究と出版の倫理について学びます。
・研究成果公表にあたって分かりやすい、科学的・論理的な文章、図表、スライドやポスターの作成法を学びます。

【大学院横断教育の概要・目的】
特に医療系の研究（ヘルスリサーチ）を想定しているが、それに限定せず、「公正な科学研究」のための導入的な講義を行う。

[到達目標]

・ヘルスサイエンス研究をする意味への理解を深める。
・研究者として遵守すべき研究と出版の倫理について理解する。
・研究を進めるにあたって必要な学会発表、論文出版の進め方、助成金申請の準備について基本的な手順を理解する。
・研究成果を公表するにあたって必要な科学的な文章作成方法と、一般的な文章表現方法の違いを理解する。

[授業計画と内容]

第1回　6月26日3限　研究倫理：公正な学術情報を発信するために（中山）
第2回　6月26日4限　利益相反（COI）を考える（中山）
第3回　7月 3日3限　論理的な文書の作成：論文と抄録の書き方（植谷）
第4回　7月 3日4限　訴求力のあるプレゼンテーション、ポスターの作成（小野）
第5回　7月17日3限　論理的な文書の作成：パラグラフ構造（特別編）（植谷）
第6回　7月17日4限　研究資金の概要と研究資金獲得に向けた申請書作成のポイント（協力:中平博之　総合研究推進本部）
第7回　7月24日3限　京都大学における医学研究の歴史（中山）
第8回　7月24日4限　AI時代の研究と出版の倫理（中山）

[履修要件]

特になし

ヘルスサイエンス研究の進め方(2)へ続く↓↓↓

ヘルスサイエンス研究の進め方(2)

[成績評価の方法・観点]

毎回の小レポート（80%）
レポート（20%）
[**素点**(100**点満点**)**評価**]

[教科書]

講義資料は配布

[参考書等]

（参考書）
Thomas Lang **『トム・ラングの医学論文「執筆・出版・発表」実践ガイド』（シナジー**,2012**年**）ISBN:978-4916166395
Thomas Lang **『わかりやすい医学統計の報告：医学論文作成のためのガイドライン』（中山書店**, 2011**年**）ISBN:978-4521733661
中山健夫　津谷喜一郎 『臨床研究と疫学研究のための国際ルール集　Part2**』（ライフサイエンス社**,2016**年**）ISBN:978-4897753454
購入は必須ではありません。

[授業外学修（予習・復習）等]

・各回授業につき1**時間程度。**

[その他（オフィスアワー等）]

・授業中は自分の表現で意見表明できるように常に考えていてください。
・開講日と時限に注意してください。

※オフィスアワーの詳細については、KULASIS**で確認してください。**

[主要授業科目（学部・学科名）]